

口座振替ファイルフォーマット【各種データ形式】

【新形式】

①口座振替データ登録(金額ファイル入力)新形式

項目名	データ長 (バイト)	設定値
顧客番号	C(20)	
引落金額	N(10)	

※データ長欄の記号は C：文字、N：数字、K：漢字 です

※文字コードは S-JIS です

※各項目は「,」（カンマ）で区切ります

※改行コードは「CRLF」です

②口座振替マスタ登録新形式 (1/2)

項目名	データ長 (バイト)	設定値
振替種類	N(1)	固定値「1:口座振替」「2:集金代行」のいずれかを出力
請求先金融機関コード	N(4)	ゆうちょ銀行を指定する場合固定値「9900」をセット
請求先支店コード	N(3)	ゆうちょ銀行の場合、記号の 2 桁目から 3 桁をセット
請求先科目コード	N(1)	「1:普通」「2:当座」「3:納税」「9:その他」
請求先口座番号	N(7)	
請求先名称(表示用)	K(60)	
請求先金融機関名(漢字)	K(30)	ゆうちょ銀行の場合、何もセットしない
請求先支店名(表示用)	K(30)	ゆうちょ銀行の場合、何もセットしない
預金者名	C(30)	預金者のカナ名称
登録引落金額	N(10)	
顧客番号	C(20)	
グループ ID1	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID2	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID3	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID4	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID5	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID6	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID7	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID8	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID9	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID10	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
予備領域	N(8)	
登録日	N(8)	
更新日	N(8)	
グループ ID11	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID12	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力

口座振替マスタ登録\_新形式 (2/2)

項目名	データ長 (バイト)	設定値
グループ ID13	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID14	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID15	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID16	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID17	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID18	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID19	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力
グループ ID20	N(1)	固定値「0:非所属」「1:所属」のいずれかを出力

※データ長欄の記号は C:文字、N:数字、K:漢字 です

※文字コードは S-JIS です

※各項目は「,」（カンマ）で区切ります

※各項目は「”」（ダブルクォート）で囲みます

※改行コードは「CRLF」です

③口座振替結果(外部ファイル出力)\_新形式

○ヘッダー

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「1」
委託者コード	N(10)	
委託者名	C(40)	
引落指定日	N(4)	MMDD
請求元金融機関コード	N(4)	
請求元支店コード	N(3)	
請求元入金科目	N(1)	
請求元口座番号	N(7)	
請求元カナ金融機関名	C(15)	
請求元カナ支店名	C(15)	

○データ

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「2」
請求先金融機関コード	N(4)	
請求先支店コード	N(3)	
請求先科目	N(1)	
請求先口座番号	N(7)	
請求先カナ金融機関名	C(15)	
請求先カナ支店名	C(15)	
預金者名	C(30)	
引落金額	N(10)	
新規コード	N(1)	固定値「0:その他」「1:第1回引落分」「2:変更分」のいずれかを出力
顧客番号	C(20)	
振替結果コード	N(1)	固定値「0:振替済」「1:資金不足」「2:取引なし」「3:預金者停止」「4:依頼書なし」「5:その他」「6:その他」「7:その他」「8:委託者停止」「9:その他」のいずれかを出力

○トレーラ

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「8」
合計振替件数	N(6)	
合計振替金額	N(12)	
振替済件数	N(6)	
振替済金額	N(12)	
振替不能件数	N(6)	
振替不能金額	N(12)	

※データ長欄の記号は C：文字、N：数字、K：漢字 です

※文字コードは S-JIS です

※各項目は「,」（カンマ）で区切ります

※各項目は「”」（ダブルクォート）で囲みません

※改行コードは「CRLF」です

※複数明細が存在する場合は、データレコード部分を明細数分繰り返します

【旧型式】

①口座振替データ登録(金額ファイル入力)\_旧形式

項目名	データ長 (バイト)	設定値
支払人コード1	N(10)	
支払人コード2	N(10)	
支払人カナ名称	C(30)	
引落金額	N(10)	

②口座振替マスタ登録\_旧形式

項目名	データ長 (バイト)	設定値
委託者コード	N(10)	
金融機関コード	N(4)	
金融機関カナ名	C(15)	
金融機関漢字名	K(60)	
支店コード	N(3)	
支店カナ名	C(15)	
支店漢字名	K(60)	
預金種目	N(1)	固定値「1:普通」「2:当座」「3:納税準備」「9:その他」のいずれかを入力
口座番号	N(7)	
支払人カナ名	C(30)	
支払人漢字名	K(96)	
支払人コード	C(20)	
メモ	K(40)	

③口座振替結果(外部ファイル出力)\_旧形式

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「1」
種別コード	N(2)	固定値「91」
コード区分	N(1)	固定値「0」
委託者コード	N(10)	
委託者名	C(40)	
引落日	N(4)	MMDD
取引銀行番号	N(4)	
取引銀行名	C(15)	
取引支店番号	N(3)	
取引支店名	C(15)	
預金種目	N(1)	固定値「1:普通」「2:当座」「9:その他」のいずれかを出力
口座番号	N(7)	
データ区分	N(1)	固定値「2」
引落銀行番号	N(4)	
引落銀行名	C(15)	
引落支店番号	N(3)	
引落支店名	C(15)	
預金種目	N(1)	固定値「1:普通」「2:当座」「3:納税準備」「9:その他」のいずれかを出力
口座番号	N(7)	
預金者名	C(30)	
引落金額	N(10)	
新規コード	N(1)	固定値「0:その他」「1:第1回引落分」「2:変更分」のいずれかを出力
顧客番号	N(20)	
振替結果コード	N(1)	固定値「0:振替済」「1:資金不足」「2:取引なし」「3:預金者停止」「4:依頼書なし」「8:委託者停止」「9:その他」のいずれかを出力